



TITLE:

# 古賀恒星圖の正誤表

AUTHOR(S):

山本, 一清

---

CITATION:

山本, 一清. 古賀恒星圖の正誤表. 天界 1925, 5(53): 189-191

ISSUE DATE:

1925-05-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/160252>

RIGHT:

## 古賀恒星圖の正誤表

山本 一 清

此の星圖に可なり多くの誤りを發見しましたので左に訂正します

## 一。北極圈

赤道 正誤の記事

IからII迄 七〇度以北 〇星を赤經一時三十二分、北緯七十二度三十八分に移す

同 VIからVII迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 VIIからVIII迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 VIIIからIX迄 七〇度以南 〇星の名を52と改む

同 IXからX迄 五〇度以北 〇星の名を52と改む

同 XからXI迄 六〇度以南 〇星の名を52と改む

同 XIからXII迄 六〇度以南 〇星の名を52と改む

同 XIIからXIII迄 六〇度以南 〇星の名を52と改む

同 XIIIから〇迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 〇からI迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 IからII迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 IIからIII迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 IIIからIV迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 IVからV迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 VからVI迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 VIからVII迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 VIIからVIII迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 VIIIからIX迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 IXからX迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 XからXI迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 XIからXII迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 XIIから〇迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 〇からI迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 IからII迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 IIからIII迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 IIIからIV迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 IVからV迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 VからVI迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 VIからVII迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

同 VIIからVIII迄 六〇度以北 〇星の名を52と改む

## 三。赤道帶

XXIからXXII迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

XXIIからXXIII迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

XXIIIからXXIV迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

XXIVからXXV迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

XXVからXXVI迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

XXVIからXXVII迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

XXVIIからXXVIII迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

XXVIIIからXXIX迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

XXIXからXXX迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

XXXから〇迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 〇からI迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 IからII迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 IIからIII迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 IIIからIV迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 IVからV迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 VからVI迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 VIからVII迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 VIIからVIII迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 VIIIからIX迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 IXからX迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 XからXI迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 XIからXII迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 XIIから〇迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 〇からI迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 IからII迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 IIからIII迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 IIIからIV迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す

同 IVからV迄 六〇度以北 〇星を赤經二十時三十三分、南緯六十度四十六分に移す



## 問答欄

まへおき 前號に豫告して置きました通り、本號から新しい問答欄を作り、質問と共に解答なども募ることにします。應募者の名は匿名でも宜しいが、本誌編輯室には本名を知らせて貰ひたいものです。質問と解答と、共にここに投稿の出来るのは同好會員に限りません。

## 質問の部

(一)私は八倍の二吋望遠鏡を持つてゐるので御座いますが、土星の輪は見えますか？  
(T、K)

(二)私は學校の教師でありまして、生徒に宇宙の話をするのですが、ラプラスの星雲説は今でも教へて宜しいでせうか。御教示を願ひ上げます。  
(大阪の一會員)

(三)天界五月號の天空逍遙者と題しまして宛木先生の御講話中の十三頁の終りの海王星の位置を佛のルヴェリーと英のアダムスが理論的の計算によつて一千八百四十八年に豫言したと御座いますが、理科年表には次の様な表が御座いました。

天文(主々天文學上ノ發見)

1846年 海王星 發見者 { Adams(英)  
Leverrier(佛)  
Galle(獨)

御明示を願ひたく思ひます。

(御影町の一會員)

## 新彗星たより

最近報 (ナハリヒテン誌の觀測報 Beobachtungszirkular der Astronomische Nachrichten)によれば、本年の第一彗星はロシアのシメイ(Simeis)天文台のシャイン(Shain)氏が三月二十二日早朝に發見したもので、すぐ台長ベリヤフスキ(Berjajewski)氏からキールに左の電報が送られた。

「彗星が急速の遊星か、シャイン發見、三月二十二日二時一二分シメイにて赤經十一時五十一分二十秒、赤緯北一度三十四分、十等半、毎日三十分づつ運動す」

ところが此電文に不明の個所があつたのでキール中央局では直ちにハムブルグ天文台へ電話をかけて彗星の搜索を依頼し、ハムブルグでは二十三日の夜果して之を見届けた。

しかるに此の彗星はスペイン國バルセローナ天文台のコンス・ソラー(Comas Solá)氏も右の事は知らないでゐて、二十三日夜に撮影した天體寫真中に發見したといふ。

## 天文の講習會

京都帝國大學では、毎年の夏、諸教室を開放して諸學科の夏期講習會を行ふことになつてゐるが、今十四年度には同大學理學部の一部として左の講習會が催される。

學科目 「太陽系の天文學」

講師 理學部教授 山本一清氏

詳細は決定次第發表されるだらうし、わが「天界」にも記す筈。

## 船橋無線報時(午后九時)の修正

(本年四月の分)

四月

一日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日	十一日	十二日	十三日	十四日	十五日	十六日	十七日	十八日	十九日	二十日	二十一日	二十二日	二十三日	二十四日	二十五日	二十六日	二十七日	二十八日	二十九日	三十日
〇〇九秒	〇〇一	〇〇〇	〇〇〇	〇〇七	〇〇二	〇〇四	〇〇二	〇〇一	〇〇九	〇〇三	〇〇四	〇〇七	〇〇五	〇〇一	〇〇三	陸地混線	〇〇二	早〇〇一	早〇〇九	早〇〇二	早〇〇一	〇〇四	〇〇一	〇〇四	〇〇一	〇〇六	早〇〇四	早〇〇二	他は遲過ぎる。

注意。早は早過ぎ、他は遲過ぎる。